

科目名	単位数	年間授業時間数									合計
		1年			2年			3年			
		前期	後期	年間	前期	後期	年間	前期	後期	年間	
情報処理Ⅰ	3	25		25							25
情報処理Ⅱ	6	51	51	51							51
情報処理Ⅲ	6	51	51	51							51
アルゴリズム	4	34		34							34
C言語基礎	6	51	51	51							51
情報セキュリティ・ネットワーク	2					17	17				17
システム開発	2					17	17				17
Webサイト開発基礎Ⅰ	4				34		34				34
C言語Ⅰ	2				17		17				17
C言語組込みプログラミング__レゴ	2					17	17				17
HW各論・パソコン組み立て	2								17	17	17
ネットワーク・Windowsサーバ構築	4							34		34	34
ネットワーク・Linuxサーバ構築	4								34	34	34
合計時間数	47	212	153	212	51	51	102	34	51	85	399
合計単位数				25			12			10	47

科目名	単位数	年間授業時間数									合計
		1年			2年			3年			
		前期	後期	年間	前期	後期	年間	前期	後期	年間	
情報処理Ⅰ	3	25		25							25
C言語基礎	6		51	51							51
アルゴリズム	4	34		34							34
グラフィックデザイン演習Ⅰ	4				34		34				34
グラフィックデザイン演習Ⅱ	4					34	34				34
3DCG実習基礎	2					17	17				17
DTP基礎	2					17	17				17
映像編集基礎	2				17		17				17
3DCG実習応用	2							17		17	17
DTP演習	2							17		17	17
グラフィックデザイン制作Ⅰ	4							34		34	34
グラフィックデザイン制作Ⅱ	4								34	34	34
映像編集応用	2								17	17	17
合計時間数	41	59	51	110	51	68	119	68	51	119	348
合計単位数				13			14			14	41

工業専門課程 IT・ビジネス科

ITエンジニアコース

科目名	単位数	年間授業時間数						合計
		1年			2年			
		前期	後期	年間	前期	後期	年間	
情報処理Ⅰ	3	25		25				25
情報処理Ⅱ	6	51	51	51				51
情報処理Ⅲ	6	51	51	51				51
アルゴリズム	4	34		34				34
C言語基礎	6	51	51	51				51
情報セキュリティ・ネットワーク	2					17	17	17
システム開発	2					17	17	17
Webサイト開発基礎Ⅰ	4				34		34	34
合計時間数	33	212	153	212	34	34	68	280
合計単位数				25			8	33

工業専門課程 IT・ビジネス科

ビジネスITコース

科目名	単位数	年間授業時間数						合計
		1年			2年			
		前期	後期	年間	前期	後期	年間	
簿記Ⅰ	3	25		25				25
簿記Ⅱ	4	34		34				34
情報活用試験対策	3	25		25				25
ビジネスマナー	3	25		25				25
工業簿記Ⅰ	4				34		34	34
工業簿記Ⅱ	4					34	34	34
社会保険実務	2				17		17	17
給与計算	2					17	17	17
合計時間数	25	109		109	51	51	102	211
合計単位数				13			12	25

商業実務専門課程 医療ビジネス科

科目名	単位数	年間授業時間数						合計
		1年			2年			
		前期	後期	年間	前期	後期	年間	
医療事務医科Ⅰ	5	42		42				42
医療事務医科Ⅱ	5	42		42				42
調剤事務Ⅰ	4		34	34				34
調剤事務Ⅱ	6		51	51				51
医療事務歯科Ⅰ	4				34		34	34
医療事務歯科Ⅱ	4				34		34	34
社会保険実務	2					17	17	17
合計時間数	30	84	85	169	68	17	85	254
合計単位数				20			10	30

工業専門課程 I T エキスパート科

I T スペシャリストコース

科目名	単位数	年間授業時間数					
		1 年		2 年		3 年	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期
情報処理 I	3	講義					
情報処理 II	6	講義					
情報処理 III	6	講義					
アルゴリズム	4	講義・演習					
C言語基礎	6	講義・演習					
情報セキュリティ・ネットワーク	2				講義・演習		
システム開発	2				講義・演習		
Webサイト開発基礎 I	4			演習・実習			
C言語 I	2			演習・実習			
C言語組込みプログラミング_レゴ	2				実習		
HW各論・パソコン組み立て	2						実習
ネットワーク・Windowsサーバ構築	4					実習	
ネットワーク・Linuxサーバ構築	4						実習

工業専門課程 I T エキスパート科

画像クリエイトコース

科目名	単位数	年間授業時間数					
		1 年		2 年		3 年	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期
情報処理 I	3	講義					
C言語基礎	6		講義・演習				
アルゴリズム	4	講義・演習					
グラフィックデザイン演習 I	4			演習・実習			
グラフィックデザイン演習 II	4				演習・実習		
3DCG実習基礎	2				演習・実習		
DTP基礎	2				演習・実習		
映像編集基礎	2			演習・実習			
3DCG実習応用	2					演習・実習	
DTP演習	2					演習・実習	
グラフィックデザイン制作 I	4					演習・実習	
グラフィックデザイン制作 II	4						演習・実習
映像編集応用	2						演習・実習

工業専門課程 I T ・ビジネス科

ITエンジニアコース

科目名	単位数	年間授業時間数			
		1 年		2 年	
		前期	後期	前期	後期
情報処理 I	3	講義			
情報処理 II	6	講義			
情報処理 III	6	講義			
アルゴリズム	4	講義・演習			
C言語基礎	6	講義・演習			
情報セキュリティ・ネットワーク	2				講義・演習
システム開発	2				講義・演習
Webサイト開発基礎 I	4			演習・実習	

工業専門課程 I T ・ビジネス科

ビジネス I T コース

科目名	単位数	年間授業時間数			
		1 年		2 年	
		前期	後期	前期	後期
簿記 I	3	講義			
簿記 II	4	講義・演習			
情報活用試験対策	3	講義・演習			
ビジネスマナー	3	講義・演習			
工業簿記 I	4			講義・演習	
工業簿記 II	4				講義・演習
社会保険実務	2			講義・演習	
給与計算	2				講義・演習

商業実務専門課程 医療ビジネス科

科目名	単位数	年間授業時間数			
		1 年		2 年	
		前期	後期	前期	後期
医療事務医科 I	5	講義・演習			
医療事務医科 II	5	講義・演習			
調剤事務 I	4		講義・演習		
調剤事務 II	6		講義・演習		
医療事務歯科 I	4			講義・演習	
医療事務歯科 II	4			講義・演習	
社会保険実務	2				講義・演習

科目名	情報処理Ⅰ				3単位	前期	23回	
クラス	1PG、1AP			担当教員	大村 由則			
使用教材	基本情報技術者試験対策テキストⅠ [ベーステクノロジー編] T A C Ver. 4.1							
目標	基本情報技術者試験及びITパスポート試験に出題されるテクノロジー系に関する知識を修得する。 具体的な目標は次のとおりである。 1. 2進数、基数変換など情報の基礎理論の修得 2. コンピュータの五大装置に関する基礎知識の修得 3. システムの処理形態、信頼性と稼働率などのシステム構成要素の修得 4. ソフトウェア、ハードウェアに関する基礎知識の修得							
概要	テキストに沿って各分野の基礎知識を解説する。							
評価方法 (%)	期末試験	%	授業態度	30%	小テスト	70%	出席	%
検定試験								
授業計画								
1. 基礎理論 (6コマ) 2. コンピュータ構成要素 (4コマ) 3. システム構成要素 (3コマ) 4. ソフトウェア (5コマ) 5. ハードウェア (5コマ)								

科目名	情報処理Ⅱ				6単位	前期	45回	
クラス	1PG		担当教員		大村 由則			
使用教材	基本情報技術者試験対策テキストⅡ [システムの利用と開発編] T A C Ver. 4.1 基本情報技術者 午前問題集							
目標	基本情報技術者試験及びITパスポート試験に出題されるテクノロジー系に関する分野の知識を修得する。 具体的な目標は次のとおりである。 1. データベースの設計、SQL、トランザクション処理に関する基礎知識の修得 2. ネットワークの方式、アーキテクチャ、通信プロトコルに関する基礎知識の修得 3. セキュリティの基本、攻撃手法、対策、実装技術に関する基礎知識の修得 4. システム開発技術の工程、開発手法に関する基礎知識の修得							
概要	テキストに沿って各分野の基礎知識を解説する。 練習問題は基本情報技術者試験の午前問題を使用する。							
評価方法 (%)	期末試験	70%	授業態度	30%	小テスト	%	出席	%
検定試験								
授業計画								
1. データベース (10コマ) 2. ネットワーク (10コマ) 3. セキュリティ (10コマ) 4. システム開発 (10コマ) 5. 基本情報技術者午前問題演習 (5コマ)								

科目コード 科目名	情報処理Ⅲ				6単位	前期	45回	
クラス	1PG		担当教員	安部 和幸				
使用教材	基本情報技術者試験対策テキストⅢ [マネジメントと戦略編] T A C Ver. 5.1							
目標	基本情報技術者試験及びITパスポート試験に出題されるマネジメント系及びストラテジ系に関する知識を修得する。 具体的な目標は次のとおりである。 1. プロジェクトマネジメント・サービスマネジメントのマネジメント系に関する基礎知識の修得 2. システム戦略、経営戦略、企業活動、法務のストラテジ系に関する基礎知識の修得							
概要	テキストに沿って各分野の基礎知識を解説する。							
評価方法 (%)	期末試験	50%	授業態度	10%	小テスト	35%	出席	5%
検定試験								
授業計画								
1. プロジェクトマネジメント (6コマ) 2. サーマネジメント (4コマ) 3. システム戦略 (5コマ) 4. 経営戦略 (5コマ) 5. 企業活動 (4コマ) 6. 法務 (4コマ) 7. 基本情報技術者午前問題演習 (8コマ)								

科目コード 科目名	アルゴリズム				4単位	前期	30回	
クラス	1PG		担当教員	安部 和幸				
使用教材	「うかる！ 基本情報技術者〔午後・アルゴリズム編〕 福嶋先生の集中ゼミ」（日本経済新聞出版）							
目標	データ処理の基本的な処理方法とその他の処理手順の組立て方を理解する。							
概要	(1) プログラム流れ図の理解(座学 以外同様) (2) 配列処理の理解 (3) 疑似言語の理解 (4) 探索処理の理解							
評価方法 (%)	期末試験	50%	授業態度	15%	小テスト	30%	出席	5%
検定試験								
授業計画								
(1) プログラム流れ図(約6コマ) (2) 配列処理(約6コマ) (3) 疑似言語(約10コマ) (4) 探索処理(約8コマ)								

科目名	C言語基礎				6単位	後期	45回	
クラス	1PG		担当教員		大村 由則			
使用教材	入門ANSI-C 実教出版							
目標	C言語プログラムの基本構造を理解する C言語プログラムの基本文法を理解する 10行から50行程度の C言語プログラムが作成できるようにする							
概要	パソコンを使っての実習 テキストで文法を教える テキスト掲載プログラムを打ち込みコンパイルして実行（基本） テキスト掲載プログラムを変更後コンパイルして実行（応用）							
評価方法（%）	期末試験	70%	授業態度	30%	プレゼン発表	%	出席	%
検定試験								
授業計画								
Cプログラムの基礎 （4コマ） 入出力と演算子 （5コマ） 処理の流れ （5コマ） 関数 （5コマ） 記憶クラスと適用範囲 （5コマ） 配列 （5コマ） ポインタ （6コマ） 構造体 （4コマ） ファイル処理 （4コマ） 標準関数 （1コマ） プリプロセッサ （1コマ）								

科目コード 科目名	情報セキュリティ・ネットワーク				2単位	前期	15回	
クラス	2SC、2EC			担当教員	安部 和幸			
使用教材	セキュリティ技術の教科書 第2版(アイテック)							
目標	情報セキュリティ全般、特にネットワークにおいて利用されるセキュリティ技術、および、ネットワークの基礎について学ぶ。							
概要	講義							
評価方法 (%)	期末試験	50%	授業態度	15%	小テスト	30%	出席	5%
検定試験								
授業計画								
1. 情報セキュリティとサイバーセキュリティ 2. インターネット技術の基礎 3. セキュリティに対する脅威 4. 暗号技術・認証技術, PKI 5. 通信の制御とサイバー攻撃対策技術 6. Webシステムのセキュリティ 7. メールシステムのセキュリティ 8. DNSシステムのセキュリティ 9. セキュアプロトコル 10. システムセキュリティ 11. 情報セキュリティマネジメント								

科目コード 科目名	システム開発					2単位	後期	15回
クラス	2SC、2EC			担当教員	安部 和幸			
使用教材	プリント資料							
目標	応用情報技術者レベルの業務の内容を理解してシステム設計ができる。							
概要	事例をもとに業務分析を行い、システム設計を実習する。							
評価方法 (%)	期末試験	50%	授業態度	15%	小テスト	30%	出席	5%
検定試験								
授業計画								
災害復旧対策 非機能要件 サーバ仮想化 処理の並列化 クラス図 シーケンス図 ユースケース図 ステートマシン図 状態遷移図								

科目コード 科目名	321 Webサイト開発基礎 I				4単位	前期	30回	
クラス	2SC、2GC、2EC			担当教員	浜田 佳輝			
使用教材	Webサイト hyyps://lms.ycc.click/ の該当科目にて進行							
目標	1. Web とプログラミングで、どのようなことができるかを説明できる 2. Web ページと JavaScript のプログラムの関係を説明できる 3. Web ページ上の描画やアニメーションをプログラミングできる 4. Web サーバのプログラムを説明できる 5. VS Code、HTML5 canvas、Node.js、React について説明できる							
概要	0. プログラミングって何だろう 1. ツールとサンプルコードの準備 2. Javascript の基本 3. JavaScriptによる描画 4. JavaScriptによるアニメーション 5. Node.jsによるサーバ 6. jQuery と React							
評価方法 (%)	期末試験	60%	授業態度	10%	クイズ レポート 宿題	20%	演習	10%
検定試験	なし							

授業計画

前提

1. プログラミング、JavaScript、Web 作成の予備知識は不要
2. ツールのインストール、Web ページ作成、サーバ作成を含め説明する
3. Windows 10 Home 以上のパソコンが必要
4. ツールのダウンロードと講義ページの閲覧に、インターネットを利用（総使用量 1G byte 程度）
5. ビジュアルデザイン（外観、レイアウト、文書構造）の説明は最小限度（ビジュアルデザインは「ウェブデザイン基礎」で講義します）

講義の構成

0. プログラミングって何だろう
学習の意義を確認し、意欲を高める
1. ツールとサンプルコードの準備
VS Code、Node.js、デバッグ
2. Javascript の基本
文法、変数、データ型、代入、if や for の構文
3. JavaScriptによる描画
canvas、if や for の動作
4. JavaScriptによるアニメーション
タイマー、配列、オブジェクト、関数
5. Node.jsによるサーバ
サーバ、LAN、ファイアウォール、localhost の理解
6. jQuery と React
DOM、jQuery、React

科目名	C言語Ⅰ					2単位	前期	15回
クラス	2SC、2EC			担当教員	大村 由則			
使用教材	入門ANSI-C 実教出版 サーティファイC言語能力試験問題集							
目標	C言語の基本的文法理解と30行程度のプログラムが理解できる サーティファイC言語プログラミング能力認定試験3級に合格する							
概要	過去問題集の実施と解説 試験問題掲載プログラムを打ち込みコンパイルして実行							
評価方法 (%)	期末試験		授業態度	30%	試験結果	70%	出席	%
検定試験	サーティファイ C言語プログラミング能力認定試験 3級							
授業計画								
過去問題の実施と解説（10コマ） 試験問題掲載プログラムの打ち込み実行（5コマ）								

科目コード 科目名	405 C言語組込みプログラミング_レゴ				2単位	後期	15回	
クラス	2SC、2EC			担当教員	片岡 陽子			
使用教材	EV3ベースロボ 組立図 プリントの配布 A P I (センサー関数) 一覧 プリントの配布							
目標	Windows P C 上の開発環境を構築し、E V 3 本体に搭載されるボタンやL E D、E V 3 に接続して使用するモーターや各種センサーをC言語でプログラミングすることができる。 最終的にはE V 3 で黒線上をライントレースする自律制御ロボットを制作する。							
概要	① 開発環境の構築する。 ② システムの構成を理解する。 ③ プログラミング → ビルド → 実行 2～3人でグループ制作							
評価方法 (%)	期末試験	%	授業態度	35%	小テスト レポート	60%	出席	5%
検定試験								
授業計画								
① E V 3 ベースロボの組立 ② 開発環境の構築、プラットフォームの準備 ③ サンプルプログラムの作成・ビルド・実行 ④ 本体ボタン、L E D、音源、各種センサー、モーターの制御 ⑤ E V 3 ベースロボでのライントレース ⑥ 自律制御ロボットの組立 ⑦ 自律制御ロボットの制御 (外部講師と連携)								

科目コード 科目名	457 HW各論・パソコン組み立て				2単位	後期	15回	
クラス	3SC		担当教員	浜田 佳輝				
使用教材	今すぐ使えるかんたん 自作パソコン [Windows 10 対応版]							
目標	パソコンの構造と使用されている部品の学習、新しい規格などの最新技術及びパソコン分解・組み立て実習 1. コンピュータの歴史について理解し、その歴史を説明できるようになる 2. コンピュータの5大機能とその構成について理解し、説明できるようになる 3. コンピュータの仕組みを理解し、PC/ATの各部について簡単に説明できるようになる 4. コンピュータ内部における情報の表現方法としてビッグエンディアン、リトルエンディアンなどの記憶方法と表現方法について理解し、その特徴を説明できるようになる 5. コンピュータのソフトウェアとハードウェアについて理解し、その違いを説明できるようになる 6. 情報のデジタル化にともなうコンピュータの利用による、社会への影響について説明できる							
概要	事前学習レポートを前日までに作成し、ラーニング・マネジメント・システム（LMS@YCC）で提出する必要がある。 各時限の最後にふり返り講義を行う。 チャプターごとにクイズまたは確認課題を行い解答を提出する。 コンピュータにはハードウェア（プロセッサ・メモリ・入出力機器など）、ソフトウェア（基本ソフトウェア・応用ソフトウェア）、周辺機器（マウス・キーボード・ハードディスクなど）とインターネット通信機器などさまざまな要素がある。本科目ではそれらの各々について、歴史や原理を説明する。							
評価方法（％）	期末試験	60%	授業態度	10%	クイズ レポート 宿題	20%	演習	10%
検定試験								
授業計画								
使用教材により進行する。 詳細はラーニング・マネジメント・システム（LMS@YCC）内の「HW各論・パソコン組み立て」にて示す。								

科目コード 科目名	469 ネットワーク・Windowsサーバ構築				4単位	前期	30回	
クラス	3SC			担当教員	浜田 佳輝			
使用教材	なし							
目標	Windows系サーバOSが存在するクライアントサーバ型のネットワーク構築に関する知識及び技術を修得する。 具体的な目標は次のとおりである。 1. 機器間のケーブル接続方法、ネットワーク設定方法の修得。 2. Windows系サーバOSのインストール、設定方法の修得 3. ドメインコントローラ機能の設定方法の修得。							
概要	PC2台を使い、クライアントサーバ型のネットワーク構築を実習する。 サーバOSにはWindows Server2016を使用し、ドメインコントローラ機能の設定を行う。							
評価方法 (%)	期末試験	60%	授業態度	5%	小テスト	30%	出席	5%
検定試験								
授業計画								
1. LANケーブルの自作 (2コマ) 2. ケーブル配線 (2コマ) 3. Windows Server2016のインストール・初期設定 (4コマ) 4. Active Directoryの構成と管理 (約10コマ) 5. ファイルサーバの構築 (10コマ) 6. 実技試験 (2コマ)								

科目コード 科目名	473 ネットワーク・Linuxサーバ構築				4単位	後期	30回	
クラス	3SC			担当教員	浜田 佳輝			
使用教材	ゼロからはじめるLinuxサーバー構築・運用ガイド 動かしながら学ぶWebサーバーの作り方							
目標	Linux系サーバOSが存在するクライアントサーバ型のネットワーク構築に関する知識及び技術を修得する。 具体的な目標は次のとおりである。 1. Linux系サーバOSのインストール、CUIでの操作、設定方法の修得 2. アプリケーションサーバの設定方法の修得							
概要	PC2台を使い、クライアントサーバ型のネットワーク構築を実習する。 サーバOSにはLinux系OSであるCentOSを使用する。							
評価方法 (%)	期末試験	60%	授業態度	5%	小テスト	30%	出席	5%
検定試験								

授業計画

1. Linux概要講義 (2コマ)
2. CentOSのインストール (4コマ)
3. CentOSのネットワーク設定 (4コマ)
4. SSHサーバ構築 (2コマ)
4. Webサーバ構築 (2コマ)
5. DBサーバ構築 (2コマ)
6. WordPress構築 (10コマ)
7. 実技試験 (4コマ)

科目コード 科目名	グラフィックデザイン演習Ⅰ				4単位	前期	30回	
クラス	2GC		担当教員	河村 正子				
使用教材	Illustratorクイックマスター CC Photoshopクイックマスター CC							
目標	Illustrator、Photoshopの操作習得。 人に伝えるためのデザインであることを理解し、さまざま視点で制作過程での努力、工夫が でき、時間内にオリジナル作品を複数案提出できる。							
概要	指定ソフト習得のための実習。 具体的テーマに基づくプランニングの学習と課題制作実習。 また、作品の制作また、コンテストへの参加							
評価方法 (%)	期末試験	%	授業態度	15%	小テスト レポート 提出物	80%	出席	5%
検定試験								

授業計画

指定ソフト習得のための実習。

文字、画像、配色などを使用し、情報、メッセージ、イメージ等をビジュアルにして、人に伝えるためのデザインを課題テーマを基に制作する実習。

<各種コンテスト等予定>

Spring & Summer 2019 Tシャツデザインコンテスト

コア学園 オリジナルカレンダー (CORE Academy Diary) 表紙のデザイン

科目コード 科目名	457 グラフィックデザイン演習Ⅱ				4単位	後期	30回	
クラス	2GC		担当教員		河村 正子			
使用教材	Illustratorクイックマスター CC Photoshopクイックマスター CC							
目標	Illustrator、Photoshopの操作習得。 人に伝えるためのデザインであることを理解し、さまざま視点で制作過程での努力、工夫が でき、時間内にオリジナル作品を複数案提出できる。							
概要	指定ソフト習得のための実習。 具体的テーマに基づくプランニングの学習と課題制作実習。 また、作品の制作また、コンテストへの参加							
評価方法 （％）	期末試験	％	授業態度	15％	小テスト レポート 提出物	80％	出席	5％
検定試験								

授業計画

指定ソフト習得のための実習。

文字、画像、配色などを使用し、情報、メッセージ、イメージ等をビジュアルにして、人に伝えるためのデザインを課題テーマを基に制作する実習。

<各種コンテスト等予定>

Spring & Summer 2019 Tシャツデザインコンテスト

コア学園 オリジナルカレンダー (CORE Academy Diary) 表紙のデザイン

科目コード 科目名	3 D C G実習基礎				2単位	後期	15回	
クラス	2GC		担当教員	佐村 和亮				
使用教材	Blender、Blenderプラグイン、Metasequoia（予備）							
目標	Blenderを使用して、3DCGの基本的なモデリング方法を学び、自分でイメージしたモデルを制作できるようになります。							
概要	簡単なものから徐々に複雑な物へステップアップしながら課題をこなすことによって無理なくモデリング能力を身につけられるように指導します。（ポリゴンモデリング） Blenderでのモデリングからレンダリングまでの流れを身につけます。 最終的に自分が考えた静止画シーンを制作します。（自由課題）							
評価方法（％）	期末試験	％	授業態度	45％	小テスト レポート 提出物	50％	出席	5％
検定試験								
授業計画								
・ 3DCGについての概要 ・ 各種ソフトウェアについて ・ Blenderモデリングチュートリアル ・ マテリアル、テクスチャ ・ レンダリング設定								
その他、必要に応じてスカルプトモデリング、キットバッシュ、3DPrinterでの出力等についても紹介いたします。								

科目コード 科目名	D T P 基礎				2単位	後期	15回	
クラス	2GC		担当教員	河合 章夫				
使用教材								
目標	DTPのワークフローを知り、DTPデザイナー・DTPオペレーターとしての仕事の進め方、考え方を身につける。 「基礎」課程での具体的な目標は以下のとおりである。 ①DTPの歴史、印刷の基礎知識を学ぶ。 ②DTPに必要なソフトウェア・ハードウェアを知る。 ③色の基本とカラーマネージメント（CMS）を学ぶ。 ④グラフィックデータの基礎を学び、基本的な調整方法を身につける。							
概要	目標①、②、③に関しては座学による概要説明とする。 目標④に関しては主にAdobe Photoshopを使用し、様々な例題をこなしていくことにより、フォトレタッチの基本を身につける。							
評価方法（％）	期末試験	60%	授業態度	5%	小テスト レポート 提出物	20%	出席	5%
検定試験								
授業計画 § DTPとは ・印刷の種類としくみ ・DTPのワークフロー ・Adobe PhotoshopとIllustrator § デジタル画像の基礎知識 ・ビットマップ（ペイント）画像とドロー（ベクトル）画像 ・画像の階調（色深度）について ・解像度と画像サイズ ・解像度とスクリーン線数 ・カラーモデルの基本 RGBとCMYK ・おもな画像ファイル形式 § フォトレタッチの基本（Adobe Photoshop使用） ・ヒストグラムとトーンカーブ ・レイヤーとレイヤーマスク、アルファチャンネル ・実践レタッチ【実習】 ・応用レタッチ【実習】 § パスについて ・ペンツールによるベジェ曲線の描画 ・実践トレース&切り抜き【実習】 ・クリッピングパスの製作【実習】								

科目コード 科目名	映像編集基礎					2単位	前期	15回
クラス	2GC、2EC			担当教員	佐村 和亮			
使用教材	CG&映像しくみ事典、PowerPoint、Premiere、Aftereffects、その他映像素材							
目標	身近な映像メディアのしくみを理解し、簡単な映像作品を制作できる能力を身につける。 ①映像メディアに関連する技術の理解 テレビ放送について、映像制作機材の種類や特徴、映像制作のワークフローを理解する。 ②映像制作実習 本校の紹介映像（CM）、もしくは自分の紹介映像を制作します。							
概要	「CG&映像しくみ辞典」を元に身近な映像の規格、映像制作機材やワークフローについての紹介をします。 絵コンテやプリビズを用いた作品の構成ができるような実習をします。 就職活動もより自己アピールのための工夫が必要になってきており、その中で動画の活用も重要視されてきています。 課題制作として自分の就活アピール動画を制作する予定です。（もしくは短い作品）							
評価方法（％）	期末試験	60%	授業態度	15%	小テスト レポート 提出物	20%	出席	5%
検定試験								
授業計画								
・ 映像の歴史 ・ 映像作品の種類 ・ 映像編集概論 ・ プリプロダクション ・ プロダクション ・ ポストプロダクション ・ 企画 ・ 撮影 ・ 編集 ・ 作品発表								

科目コード 科目名	3 D C G実習応用				2単位	前期	15回	
クラス	3GC		担当教員	佐村 和亮				
使用教材	Blender、Blenderプラグイン、Metasequoia（予備）、Aftereffects							
目標	Blenderを使用してオリジナルの3DCG動画を制作できるように指導いたします。 卒業制作で3Dアニメーションを希望する学生には作品制作と平行して重点的に指導をおこないます。 自分で作ったモデル等でアニメーション映像を出力できるようになることを目指します。							
概要	Blenderのチュートリアルを書籍や映像を中心に説明を行います。 Blenderでのアニメーション制作に関する部分の実習をおこない、自分で3DCG映像作品が作れるようになることを目指します。 また、Aftereffects等と組み合わせた作業についても紹介します。							
評価方法 （％）	期末試験	％	授業態度	45％	小テスト レポート 提出物	50％	出席	5％
検定試験								
授業計画								
・ Blenderでのアニメーション基礎 ・ 映像出力までの流れ ・ Aftereffectsでの動画加工 ・ 課題制作 ・ 制作発表								

科目コード 科目名	D T P 演 習				2単位	前期	15回	
クラス	3GC		担当教員		河合 章夫			
使用教材								
目 標	DTPのワークフローを知り、DTPデザイナー・DTPオペレーターとしての仕事の進め方、考え方を身につける。 「演習」課程での具体的な目標は以下のとおりである。 ①DTPにおける組版とレイアウトの基本を学ぶ。 ②文字組みとフォントに関する基礎知識を身につける。 ③各種印刷データ制作の実際と入稿のルールを知る。							
概 要	目標①、②、③に関しては主にAdobe Illustratorを使用し、様々な例題をこなしていくことにより、印刷データ制作の基本を身につける。							
評価方法 (%)	期末試験	60%	授業態度	5%	小テスト レポート 提出物	20%	出席	5%
検定試験								

授業計画

§ カラーマネージメントについて

- ・ カラーマネージメント (CMS) の必要性
- ・ カラーマネージメントの基本と運用
- ・ マルチユースを視野に入れた色管理

§ 印刷データ製作の基礎

- ・ 紙面の設計 用紙サイズと仕上サイズ
- ・ トンボの役割

§ フォントと文字組み

- ・ フォントの種類と特徴
- ・ TrueTypeフォント、PostScriptフォント、OpenTypeフォント
- ・ 行揃えと文字間隔 (ツメ)
- ・ 禁則処理について
- ・ 段組について

§ Illustratorによる原稿製作

- ・ テキスト入力
- ・ テキストボックスの操作
- ・ 画像の配置とクリッピングマスク
- ・ 製作1 書籍の表紙 (仮) [実習]
- ・ 製作2 雑誌のページレイアウト (仮) [実習]
- ・ 製作3 食品パッケージ (仮) [実習]

科目コード 科目名	605 グラフィックデザイン制作Ⅰ				4単位	前期	30回	
クラス	3GC			担当教員	河村 正子			
使用教材	Illustratorクイックマスター CC Photoshopクイックマスター CC							
目標	Illustrator、Photoshopの操作習得。 人に伝えるためのデザインであることを理解し、さまざま視点で制作過程での努力、工夫が でき、時間内にオリジナル作品を複数案提出できる。							
概要	指定ソフト習得のための実習。 具体的テーマに基づくプランニングの学習と課題制作実習。 また、作品の制作また、コンテストへの参加							
評価方法 （％）	期末試験	％	授業態度	15％	小テスト レポート 提出物	80％	出席	5％
検定試験								
授業計画								
指定ソフト習得のための実習。 文字、画像、配色などを使用し、情報、メッセージ、イメージ等をビジュアルにして、人に伝えるための デザインを課題テーマを基に制作する実習。 ＜各種コンテスト等予定＞ Spring & Summer 2019 Tシャツデザインコンテスト コア学園 オリジナルカレンダー（CORE Academy Diary）表紙のデザイン								

科目コード 科目名	609 グラフィックデザイン制作Ⅱ				4単位	後期	30回	
クラス	3GC			担当教員	河村 正子			
使用教材	Illustratorクイックマスター CC Photoshopクイックマスター CC							
目標	Illustrator、Photoshopの操作習得。 人に伝えるためのデザインであることを理解し、さまざま視点で制作過程での努力、工夫ができ、時間内にオリジナル作品を複数案提出できる。							
概要	指定ソフト習得のための実習。 具体的テーマに基づくプランニングの学習と課題制作実習。 また、作品の制作また、コンテストへの参加							
評価方法 （％）	期末試験	％	授業態度	15%	小テスト レポート 提出物	80%	出席	5%
検定試験								
授業計画								
指定ソフト習得のための実習。 文字、画像、配色などを使用し、情報、メッセージ、イメージ等をビジュアルにして、人に伝えるためのデザインを課題テーマを基に制作する実習。 ＜各種コンテスト等予定＞ Spring & Summer 2019 Tシャツデザインコンテスト コア学園 オリジナルカレンダー（CORE Academy Diary）表紙のデザイン								

科目コード 科目名	映像編集応用				2単位	後期	15回	
クラス	3GC		担当教員	佐村 和亮				
使用教材	CG&映像しくみ事典、PowerPoint、Premiere、Aftereffects、その他映像素材							
目標	撮影・出力された「映像素材」をより活用することができるよう、Aftereffectsを用いた加工・合成について学びます。 ①Aftereffectsの基本的な使い方 Aftereffectsでどのようなことができるのか、特色とインターフェース、ワークフローについて理解します。 ②目的に応じた加工操作 チュートリアルを通して映像の加工・合成の方法を理解し、活用できるようになります。							
概要	PowerPointスライドやチュートリアル動画を中心に解説をおこないます。 必要に応じて、サンプルファイルなどを用意します。							
評価方法 (%)	期末試験	%	授業態度	45%	小テスト レポート 提出物	50%	出席	5%
検定試験								
授業計画								
・ Aftereffectsの基本操作 ・ 素材の加工 ・ アニメーション ・ 特殊効果 ・ 映像の合成 ・ レンダリング 等								

科目コード 科目名	簿記Ⅰ				3単位	前期	23回	
クラス	1PG、1AP			担当教員	藤井 隆			
使用教材	簿記入門 テキスト T A C 出版							
目標	企業において日常発生する取引を仕訳し、勘定記入を経て、決算に至る簿記の基本的な仕組み(簿記原理)について理解し、その記帳技術を習得する。全経簿記3級、日商簿記3級合格を目標とする。							
概要	テキストに沿って要点を説明し、基本問題により理解する。問題集により基本問題、応用問題、検定問題を解き知識の定着を図る。小テストを適宜行い理解度を確認する。最後に模擬試験問題、過去問題の演習を行い検定対策を行う。							
評価方法 (%)	期末試験	%	授業態度	20%	小テスト 検定試験	80%	出席	%
検定試験								

授業計画

- 1 簿記の基礎
- 2 仕訳と転記
- 3 試算表と財務諸表
- 4 商品売買取引
- 5 現金・預金取引
- 6 信用取引
- 7 手形取引
- 8 有価証券・固定資産
- 9 資本取引と税金取引
- 10 伝票
- 11 決算・計算問題

7月11日(日) 全経簿記 3級商業簿記

科目コード 科目名	簿記Ⅱ				4単位	前期	30回	
クラス	1AP		担当教員	藤井 隆				
使用教材	簿記入門 テキスト TAC出版							
目標	企業において日常発生する取引を仕訳し、勘定記入を経て、決算に至る簿記の基本的な仕組み(簿記原理)について理解し、その記帳技術を習得する。全経簿記3級、日商簿記3級合格を目標とする。							
概要	テキストに沿って要点を説明し、基本問題により理解する。問題集により基本問題、応用問題、検定問題を解き知識の定着を図る。小テストを適宜行い理解度を確認する。最後に模擬試験問題、過去問題の演習を行い検定対策を行う。							
評価方法 (%)	期末試験	%	授業態度	20%	小テスト 検定試験	80%	出席	%
検定試験								

授業計画

- 1 簿記の基礎
- 2 仕訳と転記
- 3 試算表と財務諸表
- 4 商品売買取引
- 5 現金・預金取引
- 6 信用取引
- 7 手形取引
- 8 有価証券・固定資産
- 9 資本取引と税金取引
- 10 伝票
- 11 決算・計算問題

7月11日(日) 全経簿記 3級商業簿記

科目コード 科目名	情報活用試験対策				3単位	前期	23回	
クラス	1AP		担当教員	久保 富子				
使用教材	情報活用試験3級テキスト・問題集（実教出版）							
目標	日常生活や職業生活において必要とされるICT能力を身につける。 具体的な目標は次のとおりである。 ①情報化に対応するための基礎的な知識を学習 ②パソコン操作・利用および情報モラルなどに関する基礎を理解 ③情報活用試験3級相当の知識を身につける							
概要	情報活用試験3級の出題範囲をもとに、情報を扱うために必要な知識を解説する。 試験対策として、過去問の模擬試験を複数回行う。							
評価方法 (%)	期末試験	60%	授業態度	5%	小テスト プレゼン 発表	30%	出席	5%
検定試験	情報活用試験 3級							
授業計画								
1 出題範囲の解説 ・パソコンの基礎 ・インターネット ・アプリケーションソフトの利用 ・情報社会とコンピュータ ・情報モラル								
2 試験対策 ・過去問の解説 ・模擬試験								

科目コード 科目名	ビジネスマナー				3単位	前期	23回	
クラス	1AP		担当教員	藤井 隆				
使用教材	ビジネス能力検定 3 級テキスト ビジネス能力検定 3 級試験問題集： 日本能率協会マネジメントセンター							
目標	新入社員として必要とされる社会常識やマナー、ビジネス基礎能力を身につける ビジネス能力検定 3 級、ビジネス文書検定 3 級の合格を目標とする ※ P G系は内容Ⅱまでを学習する							
概要	教科書により要点の説明、プリントにより実習を行い知識の定着を図る。							
評価方法 (%)	期末試験	60%	授業態度	5%	小テスト 検定試験	35%	出席	%
検定試験	6月27日(日) ビジネス文書検定 7月26日(月) ビジネス能力検定							

授業計画

- I ビジネスマナーの基本
 1. ビジネスパーソンとマナー
 2. 自己表現する
 3. ビジネスの言葉遣い
 4. 自己分析
- II ビジネスマナーの応用
 1. ビジネスの会話
- III ビジネスとコミュニケーションの基本
 1. キャリアと仕事へのアプローチ
 2. 仕事の基本となる 8 つの意識
 3. コミュニケーションとビジネスマナーの基本
 4. 支持の受け方と報告、連絡、相談
 5. 話し方と聞き方のポイント
 6. 来客応対と訪問の基本マナー
 7. 会社関係での付き合い
- IV 仕事の実践とビジネスツール
 1. 仕事への取り組み方
 2. ビジネス文書の基本
 3. 電話応対
 4. 統計・データの読み方・まとめ方
 5. 情報収集とメディアの活用
 6. 会社を取り巻く環境と経済の基本

科目コード 科目名	工業簿記Ⅱ				4単位	後期	30回	
クラス	2BC			担当教員	藤井 隆			
使用教材	合格テキスト日商簿記2級工業簿記、合格トレーニング日商簿記2級工業簿記 過去問題集							
目標	工業簿記や原価計算を学び、日商簿記検定2級の取得を目指す。 具体的な目標は次のとおりである。 ①工業簿記の仕組みについての理解 ②個別原価計算、総合原価計算についての理解 ③標準原価計算、直接原価計算についての理解 ④製造原価報告書についての理解							
概要	日商簿記2級工業簿記のテキストに沿って座学にて授業を実施。 練習問題、過去問題集を徹底する。							
評価方法 (%)	期末試験	60%	授業態度	5%	小テスト 検定試験	35%	出席	%
検定試験								
授業計画								
特別編成授業前 前期の復習、小テスト 18 標準原価計算(Ⅰ) 19 標準原価計算(Ⅱ) 20 直接原価計算(Ⅰ) 21 直接原価計算(Ⅱ) 22 本社工場会計								
特別編成授業後～検定試験まで 各自の受験する級に合わせて検定対策 11月15日(日) 日商簿記検定 11月22日(日) 全経簿記検定								

科目コード 科目名	社会保険実務					2単位	前期	15回
クラス	2BC			担当教員	片岡 玲子			
使用教材	1. オリジナル教材：「社会保険・労働保険の事務手続」(サブテキスト) 2. 市販教材：「社会保険の事務手続」							
目標	☆ 社会保険・労働保険の概要を理解する。 ☆ 社会保険・労働保険の加入・脱退・納付の手続書類が作成できる。 ☆ ケースにより、可能性のある保険給付が分かる。 (以上の内容については、主に一般企業に関するものとする)							
概要	講義と演習							
評価方法 (%)	期末試験	60%	授業態度	15%	小テスト レポート	20%	出席	5%
検定試験								
授業計画								
1. 社会保険の概要 - 社会保険の基礎用語 - 社会保険の保険事故による分類 - 社会保険の給付体系 - 適用事業所の労働者等加入区分 - 被保険者の種類 - 保険料負担・納付義務者・納付方法・納付額 - 公的年金制度の構造								
2. 採用の手続き - 必要書類 - シミュレーションによる書類作成演習								
3. 退職手続き - 必要書類 - シミュレーションによる書類作成演習								
4. 社会保険の徴収と納付 - 保険料の算出方法 - 標準報酬月額資格取得時決定・定時決定・随時改定 - シミュレーションによる書類作成演習								
5. 労働保険の徴収と納付 - 概算・確定保険料の算出方法 - シミュレーションによる書類作成演習								
6. 保険給付について - 年金保険の給付 - 各保険制度の給付 - ケース別による、給付確認								
(※以上の内容については、主に一般企業に関するもの)								

科目コード 科目名	給与計算					2単位	後期	15回
クラス	2BC			担当教員	片岡 玲子			
使用教材	1 オリジナル教材「給与計算」(サブテキストおよび演習) 2 給与計算事務最強ガイド							
目標	給与計算の基本的知識を身に付け、基本的実務ができる。							
概要	講義と演習							
評価方法 (%)	期末試験	60%	授業態度	15%	小テスト レポート	20%	出席	5%
検定試験								
授業計画								
1、給与計算をするにあたっての基礎知識								
2、月間・年間スケジュールの概要								
3、月例給与計算								
①勤怠項目・・・タイムカードの各時間集計と勤怠項目への転記								
②支給項目・・・給与形態別計算								
賃金計算期間途中入社社員の計算								
時間外労働手当や支給の減額等の計算								
③控除項目・・・社会保険料・所得税・住民税のケース別計算								
4、月例給与・賞与・退職金における、社会保険料・所得税・住民税の取り扱いと計算方法								
5、年末調整・・・基本的な計算方法と書類作成								
6、給与計算ソフト(弥生)の社員情報入力画面等の確認								
※以上1から6については、基本的な内容とし、								
3、4、5については、シミュレーションにより、賃金台帳や源泉徴収簿等を作成する								

科目コード 科目名	医療事務医科Ⅰ				5単位	前期	35回	
クラス	1MB		担当教員	片岡 明代				
使用教材	医療事務講座 医科 テキスト1～4、スタディブック、医療診療報酬点数表、ハンドブック、しっかりわかる基礎ドリル、受験対策問題集、技能審査問題集（実技Ⅰ対応） / 株式会社 ニチイ学館出版							
目標	医療事務技能審査試験（メディカルクラーク）（医科）の合格を目指す 具体的な目標は次のとおりである。 ① 窓口対応とマナーを徹底する ② 医療関係の法律や制度を理解する ③ 医療事務医科の点数の算定方法を理解する ④ カルテより診療報酬明細書（レセプト）が確実に点検できるようにする							
概要	医療事務技能審査試験（メディカルクラーク）（医科）の合格を目指す 具体的な目標は次のとおりである。 ① 窓口対応とマナーを徹底する ② 医療関係の法律や制度を理解する ③ 医療事務医科の点数の算定方法を理解する ④ カルテより診療報酬明細書（レセプト）が確実に点検できるようにする							
評価方法（％）	期末試験	25%	授業態度	50%	小テスト レポート	25%	出席	%
検定試験	医療事務技能審査試験（メディカルクラーク）（医科）							
授業計画								
\$保険制度と法律 ・医療保険の種類：社会保険と国民健康保険 ・保険者番号の構成 ・高齢者医療制度 ・公費負担医療制度 ・医事法規一般 ・医事業務 \$医科の基礎知識 ・医学一般 ・薬学一般 ・診療録 \$医科点数表とその解釈 ・初診料 ・再診料 ・医学管理等 ・在宅医療 ・処置 ・手術 ・麻酔 ・検査 ・病理診断 ・リハビリテーション ・精神科専門療法 ・放射線治療 ・入院料等 ・投薬（処方せん） ・注射 ・画像診断								

科目コード 科目名	医療事務医科Ⅱ				5単位	前期	35回	
クラス	1MB		担当教員	片岡 明代				
使用教材	医療事務講座 医科 テキスト1～4、スタディブック、医科診療報酬点数表、ハンドブック、しっかりわかる基礎ドリル、受験対策問題集、 技能審査問題集（実技Ⅰ対応） / 株式会社 ニチイ学館出版							
目標	医療事務技能審査試験（メディカルクラーク）（医科）の合格を目指す 具体的な目標は次のとおりである。 ① 窓口対応とマナーを徹底する ② 医療関係の法律や制度を理解する ③ 医療事務医科の点数の算定方法を理解する ④ カルテより診療報酬明細書（レセプト）が確実に点検できるようにする							
概要	医療事務技能審査試験（メディカルクラーク）（医科）の合格を目指す 具体的な目標は次のとおりである。 ① 窓口対応とマナーを徹底する ② 医療関係の法律や制度を理解する ③ 医療事務医科の点数の算定方法を理解する ④ カルテより診療報酬明細書（レセプト）が確実に点検できるようにする							
評価方法（％）	期末試験	70%	授業態度	15%	小テスト レポート	15%	出席	％
検定試験	医療事務技能審査試験（メディカルクラーク）（医科）							
授業計画								
\$保険制度と法律 ・医療保険の種類：社会保険と国民健康保険 ・保険者番号の構成 ・高齢者医療制度 ・公費負担医療制度 ・医事法規一般 ・医事業務 \$医科の基礎知識 ・医学一般 ・薬学一般 ・診療録				\$医科点数表とその解釈 ・初診料 ・再診料 ・医学管理等 ・在宅医療 ・処置 ・手術 ・麻酔 ・検査 ・病理診断 ・リハビリテーション ・精神科専門療法 ・放射線治療 ・入院料等 ・投薬（処方せん） ・注射 ・画像診断				

科目コード 科目名	調剤事務Ⅰ				4単位	後期	30回	
クラス	1MB		担当教員	小林 孝子・片岡 明代				
使用教材	調剤薬局事務講座テキスト1・2・3 トレーニングブック・4（サポートブック） 調剤事務管理士技能認定試験 調剤試験問題集 / 株式会社 ソラスト							
目標	調剤薬局事務実習に必要な知識と調剤事務管理士技能認定試験受験における基礎知識を学習する 具体的な目標は次のとおりである ①医療保険制度の理解 ②処方せんより調剤報酬明細書が作成できるようになる							
概要	◎調剤事務管理士技能認定試験の問題内容に沿って座学にて授業を実施（1月受験） *学科（医療保険制度や調剤点数表の内容に関するの択一問題） ・・・医療保険制度と調剤点数表の解釈の全体を理解する *実技（処方せんより調剤報酬明細書を作成、点検する） ・・・処方せんの内容を理解し調剤報酬明細書の作成と点検ができるようになる							
評価方法（％）	期末試験	％	授業態度	50％	小テスト	50％	出席	％
検定試験	調剤事務管理士技能認定試験							
授業計画								
§ 保険調剤 ・ 保険調剤のしくみ ・ 処方せんの知識 § 医療保障制度 ・ 医療保障制度の体系 ・ 医療保険制度 ・ 後期高齢者医療制度 ・ 公費負担医療制度 ・ 労災保険法 ・ 介護保険制度 § 調剤報酬の算定 ・ 処方欄の見方 ・ 調剤報酬の算定方法 ・ レセプト記載方法 ・ 総括のポイント § 薬の基礎知識 ・ 薬物治療の概要 ・ 医薬品の基礎知識 ・ 薬の作用と適用 ・ 薬価基準表の見方 § 接遇マナー								

科目コード 科目名	調剤事務Ⅱ				6単位	後期	45回	
クラス	1MB		担当教員	小林 孝子・片岡 明代				
使用教材	調剤薬局事務講座テキスト1・2・3トレーニングブック・4（サポートブック） 調剤事務管理士技能認定試験 調剤試験問題集 / 株式会社 ソラスト							
目標	◎調剤薬局事務実習に必要な知識と調剤事務管理士技能認定試験受験における基礎知識を学習する 具体的な目標は次のとおりである ①医療保険制度の理解 ②処方せんより調剤報酬明細書が作成できるようになる 調剤コンピュータを使用し、処方せんが入力できるようになる							
概要	◎調剤事務管理士技能認定試験の問題内容に沿って座学にて授業を実施（1月受験） *学科（医療保険制度や調剤点数表の内容に関するの択一問題） ・・・医療保険制度と調剤点数表の解釈の全体を理解する *実技（処方せんより調剤報酬明細書を作成、点検する） ・・・処方せんの内容を理解し調剤報酬明細書の作成と点検ができるようになる ◎調剤ソフトを使用し問題集の入力を行う							
評価方法（％）	期末試験	70%	授業態度	15%	小テスト	15%	出席	％
検定試験	調剤事務管理士技能認定試験							
授業計画								
§ 保険調剤 ・保険調剤のしくみ ・処方せんの知識 § 医療保障制度 ・医療保障制度の体系 ・医療保険制度 ・後期高齢者医療制度 ・公費負担医療制度 ・労災保険法 ・介護保険制度 § 調剤報酬の算定 ・調剤報酬の算定方法 ・レセプト記載方法 ・総括のポイント § 薬の基礎知識 ・薬物治療の概要 ・医薬品の基礎知識 ・薬の作用と適用 ・薬価基準表の見方 § 接遇マナー ◎ 問題集の処方せん入力 ・各薬剤の入力方法 ・各加算の入力方法								

科目コード 科目名	医療事務歯科Ⅰ				4単位	前期	30回	
クラス	2MB		担当教員	小林 孝子				
使用教材	医療事務講座 歯科 テキスト1～4、スタディブック、サブテキスト、ハンドブック 基礎ドリル、受験対策問題集 / (株)ニチイ学館出版							
目標	医療事務技能審査試験（メディカルクラーク）（歯科）の合格を目指す 具体的な目標は次のとおりである。 ① 窓口対応とマナーを徹底する ② 医療関係の法律や制度を理解する ③ 医療事務歯科の点数算定方法を理解する ④ カルテから診療報酬明細書（レセプト）が確実に作成できるようにする							
概要	医療事務歯科： ◎医療事務技能審査試験（歯科）の問題内容に沿って座学にて授業を実施 （初回11月受験） *接遇・・・受付窓口で患者様からの質問に対して、どのように対応するかの記述問題 （ 接遇マナーと医療保険制度・医療機関全般の業務内容の把握 ） *学科・・・医療保険制度や医療点数の内容、治療の流れに関するの択一問題 （ 医療保険制度と歯科治療の流れを理解する ） *実技・・・カルテとレセプトを突き合わせ、間違いを探す点検問題 （ 外来カルテから、レセプト作成と訂正が出来るようになる ）							
評価方法 （％）	期末試験	％	授業態度	50%	小テスト	50%	出席	％
検定試験	医療事務技能審査試験 メディカルクラーク（歯科）							
授業計画								
【 歯科の基礎知識 】 ・口腔の解剖と生理 ・歯牙の解剖 ・歯牙の表示の仕方								
【 歯科点数表とその解釈 】								
☆基本診療料・・・初診料、再診料								
☆特掲診療料・・・医学管理等、投薬料、画像診断料、検査料、麻酔料・歯冠形成、歯冠修復								
【 症例による点数算定と規則 】 ・処置・手術の通則								
☆初期う蝕の治療 ・概要、症例と明細書点検								
☆歯髄炎の治療 ・概要、症例と明細書点検								
☆感染根管の治療 ・概要、症例と明細書点検 ・歯髄壊死と歯髄壊疽								
☆その他の治療								

科目コード 科目名	医療事務歯科Ⅱ				4単位	前期	30回	
クラス	2MB		担当教員	小林 孝子				
使用教材	医療事務講座 歯科 テキスト1～4、スタディブック、サブテキスト、ハンドブック 基礎ドリル、受験対策問題集 / (株)ニチイ学館出版							
目標	医療事務技能審査試験（メディカルクラーク）（歯科）の合格を目指す 具体的な目標は次のとおりである。 ① 窓口対応とマナーを徹底する ② 医療関係の法律や制度を理解する ③ 医療事務歯科の点数算定方法を理解する ④ カルテから診療報酬明細書（レセプト）が確実に作成できるようにする							
概要	医療事務歯科： ◎ 医療事務技能審査試験（歯科）の問題内容に沿って座学にて授業を実施 （初回11月受験） *接遇・・・受付窓口で患者様からの質問に対して、どのように対応するかの記述問題 （ 接遇マナーと医療保険制度・医療機関全般の業務内容の把握 ） *学科・・・医療保険制度や医療点数の内容、治療の流れに関する択一問題 （ 医療保険制度と歯科治療の流れを理解する ） *実技・・・カルテとレセプトを突合させ、間違いを探す点検問題 （ 外来カルテから、レセプト作成と訂正が出来るようになる ）							
評価方法 （％）	期末試験	70%	授業態度	15%	小テスト	15%	出席	%
検定試験	医療事務技能審査試験 （メディカルクラーク）（歯科）							
授業計画								
☆ 歯周疾患の治療 ・ 概要、症例と明細書点検								
☆ 口腔粘膜等の治療 【 欠損補綴 】								
☆ ブリッジ ・ 症例と明細書点検								
☆ 有床義歯 ・ 症例と明細書点検 ・ 有床義歯内面適合法 ・ 症例と明細書点検 ・ 症例と明細書点検 ・ 義歯修理と床適合 ・ 症例と明細書点検								
☆ 再装着と修理								

科目コード 科目名	社会保険実務				2単位	後期	15回	
クラス	2MB		担当教員	片岡 玲子				
使用教材	1. オリジナル教材：「社会保険・労働保険の事務手続」(サブテキスト) 2. 市販教材：「社会保険の事務手続」							
目標	☆ 社会保険・労働保険の概要を理解する。 ☆ 社会保険・労働保険の加入・脱退・納付の手続書類が作成できる。 ☆ ケースにより、可能性のある保険給付が分かる。 (以上の内容については、主に一般企業に関するものとする)							
概要	講義と演習							
評価方法 (%)	期末試験	60%	授業態度	15%	小テスト レポート	20%	出席	5%
検定試験								
授業計画								
1. 社会保険の概要 ・社会保険の基礎用語 ・社会保険の保険事故による分類 ・社会保険の給付体系 ・適用事業所の労働者等加入区分 ・被保険者の種類 ・保険料負担・納付義務者・納付方法・納付額 ・公的年金制度の構造								
2. 採用の手続き ・必要書類 ・シミュレーションによる書類作成演習								
3. 退職手続き ・必要書類 ・シミュレーションによる書類作成演習								
4. 社会保険の徴収と納付 ・保険料の算出方法 ・標準報酬月額資格取得時決定・定時決定・随時改定 ・シミュレーションによる書類作成演習								
5. 労働保険の徴収と納付 ・概算・確定保険料の算出方法 ・シミュレーションによる書類作成演習								
6. 保険給付について ・年金保険の給付 ・各保険制度の給付 ・ケース別による、給付確認 (※以上の内容については、主に一般企業に関するもの)								